

主な仕様 / 寸法図 / 荷重表

■ 主な仕様

項目		機種	FD250-7		
道路運送車両法に基づく届出型式*1			JDS-M269K		
性能	最大荷重(荷重中心1220mm)	kg	25000		
	最大揚高(標準)	mm	A	3000	
	フリーリフト(マスト全高)	mm	0		
	フォーク長さ X 幅 X 厚さ	mm	lxJxK	2420×310×107	
	フォーク開き幅調整間隔	mm	L	1010~2500[970~2760]	
	マスト傾斜角 前傾/後傾	度	B/C	6/12	
	上昇速度	負荷時	mm/s	275	
		無負荷時	mm/s	285	
	下降速度	負荷時	mm/s	350	
		無負荷時	mm/s	350	
走行速度(無負荷時 前進)		km/h	32		
最大登坂能力(負荷時)*2		%	18.2		
最小旋回半径(最外側)		mm	D	5850	
寸法質量	全長	mm	8695[8800]		
	車体長さ(フォーク垂直前面まで)	mm	E	6275[6380]	
	全幅	mm	F	3095	
	全高	マスト下降	mm	G	3705
		キャブ高さ	mm	H	3800
		マスト	mm	P	5290
		マスト最大揚高時	mm	M	4400
	軸距(ホイールベース)		mm	953[1060]	
	フロントオーバーハング		mm	2230	
	軸距(トレッド)	前輪	mm	N	2230
後輪		mm	O	2265	
最低地上高		mm	305		
タイヤサイズ	前輪		14.00-24-24PR		
	後輪		14.00-24-24PR		
車両質量		kg	32850[33500]		
エンジン名称			コマツSAA6D107E-1		
エンジン	総排気量	cc	6690		
	定格出力 ネット(JIS D0006-1)	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	154/2200(210/2200)		
	最大トルク ネット(JIS D0006-1)	N·m/min ⁻¹ (kg·m/rpm)	931/1500(95/1500)		
	燃料タンク容量	L	600		

*1 道路運送車両法に基づいて届出されたことにより、特定特殊自動車としての基準適合表示ができます。
 *2 JIS規格に従って「速度1.5km/h以上で連続3分間以上持続できる場合の最大値」を記載しています。
 (上記は標準仕様です。オプションの装着、タイヤの種類などにより数値が変更になる場合があります。)

■ 標準装備品

- ・オートミッション
- ・サスペンションシート
- ・スチールキャビン
- ・エアコン
- ・スピードメータ
- ・湿式ディスクブレーキ
- ・バックブザー
- ・上向きマフラ
- ・ヘッドランプ
- ・バックミラー(2ヶ)
- ・リアアンダーミラー

■ オプション

- ・ユニークタイヤ
- ・マニュアルミッション
- ・サイドシフト型フォークポジショナー
- ・ブリクレーナ(外装式)
- ・黄色回転灯
- ・作業灯
- ・後照灯
- ・消火器
- ・荷重計
- ・大特車検部品

- 公道を走行する場合、灯火器類形状が変わります。また法令に定められた申請手続きを実施してください。
- 最大荷重1トン未満のフォークリフトの運転操作は「フォークリフト運転技能講習」を受講し修了した人、または事業者の行う「特別教育」を受けた人に限られます。
- 最大荷重1トン以上のフォークリフトの運転操作は「フォークリフト運転技能講習」を受講し修了した人に限られます。
- フォークリフトの運転操作及び点検整備は、取扱説明書の記載に従い安全に行ってください。
- 本カタログの内容は2011年9月現在のものであり、仕様および装備は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本カタログに印刷された車両の色調は、印刷の都合により実際の車両と多少異なって見えることがあります。
- 排出ガス規制上、車検を取得される場合(大特車)、装着できないオプションがあります。
- 本カタログ記載の数値は、標準仕様のスペックを表記しています。
- 本カタログの車両はオプション部品を装着しています。

●お問い合わせは

コマツリフト株式会社
 TEL 03-3764-7770
 URL <http://www.lift.co.jp>

KOMATSU

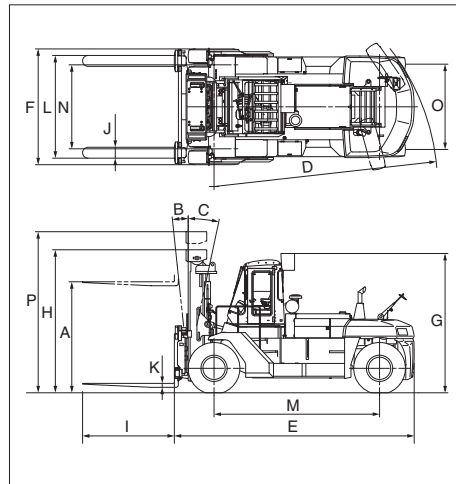
コマツ

TEL 0285-28-8555
 〒323-8567 栃木県小山市横倉新田110
 URL <http://www.komatsu.co.jp>

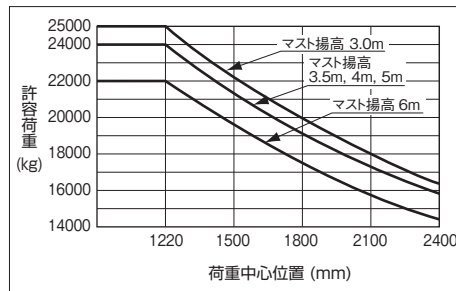
●オペレータの養成・資格修得(大型特殊・車両系建設機械講習等)のご相談はコマツの教育センタへ。
 コマツ教育所

北海道センタ	TEL 011-377-3866	愛知センタ	TEL 0586-26-4111
栃木センタ	TEL 0285-83-5461	京都センタ	TEL 075-924-3050
群馬センタ	TEL 027-350-5356	大阪センタ	TEL 072-849-2063
埼玉センタ	TEL 04-2960-3366	奈良センタ	TEL 0743-68-3333
東京センタ	TEL 042-632-0635	中国センタ	TEL 086-281-2804
神奈川センタ	TEL 044-287-2071	四国センタ	TEL 0897-58-6631
静岡センタ	TEL 054-262-0005	九州センタ	TEL 092-935-4131
粟津センタ	TEL 0761-44-3930		

■ 寸法図



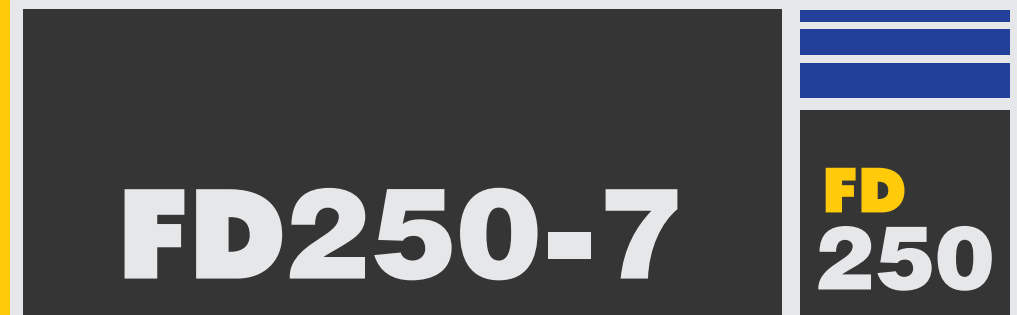
■ 荷重表



■ マスト揚高別最大荷重

ダブルマスト 荷重中心1220mm

最大揚高 (mm)	最大荷重 (kg)	マスト全高(mm) (下降時/上昇時)
3000	25000	3800/5310
3500	24000	4050/5810
4000	24000	4300/6310
5000	24000	5000/7510
6000	22000	5500/8510



特定特殊自動車排出ガス基準適合車



Ecology
&
Productivity

クリーンエンジン搭載の進化した環境性能。

Support
&
Comfort

安全なオペレーションをサポートする快適設計。



※写真はサイドシフト型フォークボジショナー仕様です。

重作業を機敏にこなすパワーと環境性能を両立

特定特殊自動車排出ガス基準適合エンジン

コマツの最新テクノロジー「ecot3」(エコットスリー)を採用したSAA6D107Eエンジンを搭載。特定特殊自動車排出ガス規制をクリアし、環境対策として重要なNOx(窒素酸化物)、PM(粒子状物質)の排出を大幅に低減しています。過酷な条件下においてもハイパワー、低燃費を高度に両立します。



■ 定格出力
154kW [210PS]

■ 最大トルク
931N・m [95kg・m]

●電子制御システム

各種センサーからの信号を高速処理し、あらゆる条件下で最大限のパワーを発揮します。

●コモンレール式燃料噴射システム

コモンレールと呼ばれる圧力容器に高圧の燃料を蓄え、コンピュータ制御によって最適な噴射量、噴射タイミング、多段噴射をコントロール。この噴射システムにより、燃焼の最適化を達成し、PMとNOxを低減します。

●最適燃焼システム

ピストン上部にある燃焼室形状を工夫し、燃料の噴射状態、噴射タイミング、噴射量を最適化して燃料を完全燃焼に近づけ、NOxやPM、さらに燃料消費量も低減します。

■ トップクラスの最大荷重

最大荷重はゆとりの25,000kg*。荷役作業に余裕が持てます。

*マスト揚高は3m。仕様は標準仕様(フォーク仕様)、フォークボジショナー仕様(サイドシフト型含む)が対象です。

定評ある安心・信頼のサポート

大切な車両の稼動状況を把握するKOMTRAX

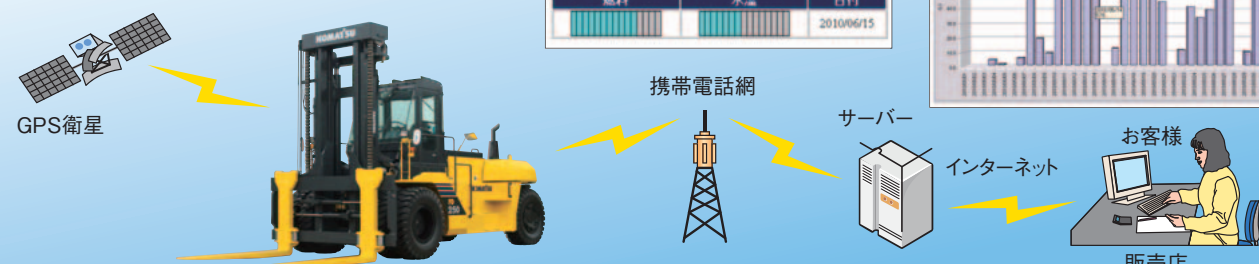
港湾や鉄道の広いコンテナスペースに配置した車両の位置や、稼動状況に加え燃料消費量など、お客様に役立つ情報を提供するKOMTRAX。

コマツのサービス網はKOMTRAXを活用し、車両をいつもベストコンディションでご使用いただけるように、お客様に「安心」と「信頼」を提供いたします。

KOMTRAX

車両が毎日報告連絡送信

お客様の大切な車両をKOMTRAXがいつも見守っています。



※KOMTRAXは携帯電話網を使用しておりますので、電波の届かない場所あるいは電波の弱い場所ではご使用にできない場合があります。

※画面は変更される場合があります。

車両位置情報



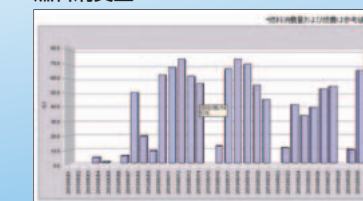
稼動状況履歴

日付	稼動状況	稼動時間
2010/06/10		7.9 日
2010/06/09		13.0 日
2010/06/08		23.0 日
2010/06/07		19.3 日
2010/06/06		3.8 日
2010/06/05		10.0 日
2010/06/04		17.6 日
2010/06/03		23.4 日

稼動状況&ゲージレベル



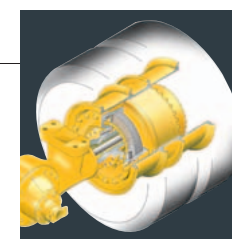
燃料消費量



オペレータの集中力を高める気配り

■ 密閉湿式ディスクブレーキ

耐久性、耐水性、耐フェード性に優れた湿式ディスクブレーキを採用。現場環境に左右されない、安定した制動力を発揮します。



■ 運転席を立つと走行・荷役を自動停止

無人時の誤作動や不安定な姿勢での操作を防止するために離席時走行・荷役インターロック機構*1 (ISO3691-1*2準拠)を装備。オペレータが着座しないと走行・荷役ができない、席を立つと走行・荷役系が停止する安全設計です。さらに走行中では、座席を立つとアラームが鳴り、その後着座しただけでは作業が再開しない二重の安心構造です。

*1: 走行インターロック機構は駆動を停止させるもので、車両を強制的に制動させるためのものではありません。

*2: ISO3691-1とは安全作業を徹底するための原動機付産業車両安全規格です。

■ ピラーレスキャビン

前後はもちろん、左右コーナー部もガラス面で構成。常に良好な視界を確保。また、キャビンを加圧しほごりの浸入を防ぐとともに、エアコンを標準装備しています。



■ 優れた後方視界性

すべての荷役作業をスムーズに運ぶ抜群の後方視界性。作業の確実性を高めます。

